

多摩川二丁目町会 TOPICS

令和6年12月

11月16日（土） 学校防災活動拠点訓練

矢口小学校において、蒲田西特別出張所主催による矢口小学校学校防災活動拠点訓練が、多摩川二丁目町会・安方南町会の町会役員・矢口小学校校長・副校長の参加にて行われました。

今回の訓練は、地震等の災害が起こった際に、矢口小学校が防災活動拠点となったことを想定して行われました。学校防災活動拠点の概要と組織の説明を受けた後、運営本部&総括班、避難所班、情報班、地域活動班の4班に分けられました。受付手順、受付から避難場所までの流れ、防災備蓄倉庫の確認、簡易トイレの設置の仕方、段ボール簡易ベッドの作り方、緊急時の電話、また各班の仕事内容の説明等を受けました。防災活動拠点となった際は、役員だけでなく、多くの皆様方の協力がなくては、運営できないということもわかりました。また、矢口小学校の避難所としての収容人数は、最大 1500 人（水害時は、千人）ですが、対象地域の住人はこれをはるかに上回る1万人を越えています。自宅が安全ならば、自宅にとどまる必要があることもわかりました。

「災害について考え・学び、ご自身・ご家族の安全を考えましょう」

災害が起きないことは言うまでもありませんが、各自の万が一の備えも必要ですね。



避難所では、このアルミシートの1枚分が1家族分です。



11月23日(土)

防災訓練

諏訪神社境内において、多摩川二丁目町会の防災訓練が行われました。今年は、スタンプラリー形式で、起震車体験、煙体験、初期消火訓練、AED 取扱い訓練を行いました。また、スタンドパイプの説明を受け、何人かの方々が体験しました。矢口消防署のマスコット「矢口火消し丸（通称 やっぴー）」も来て、参加者と写真撮影をしました。炊き出し訓練も行い、「すいとん」は、お土産として持ち帰り、ご自宅で召し上がっていただきました。天災はいつ起こるかわかりません。近所の方とお知り合いになり、いざという時に、助け合えるようになっていけたらよいですね。



起震車体験



AED 取扱い訓練



やっぴーと撮影



初期消火訓練



キッズコーナー



煙体験



発電機展示



すいとん炊き出し訓練



スタンドパイプ



放水体験



皆さん、一緒に活動しませんか。

